

令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策1 都市計画・公共交通

施策3 景観形成による愛着と誇りを持てるまちづくりを推進します

【会計】一般会計

7款:土木費 3項:都市計画費 1目:都市計画総務費

事業	173	景観推進事業
担当所属	都市計画課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
501千円	501千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・景観審議会の開催・景観法に基づく届出対象行為の事前協議・景観の啓発
事業の目的	・歴史・自然・文化から育まれた景観を活かし、身近な景観や生活環境を向上させ、地域の魅力を実感できる景観を形成することで、郷土愛の醸成や、にぎわいの創出、地域活力の向上を目指します。
事業の効果	・地域の特性を活かした景観形成を図ることにより、住みやすい・住み続けたい住環境の創出や地域の活性化につながります。 ・住民の方や来訪者の方が、地域の魅力を感じることで、誇りや愛着がもてるまちとなります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
景観審議会委員報酬	153千円	景観審議会委員報酬(10人×2回分)
景観アドバイザー報酬	228千円	景観アドバイザー報酬(3人×10回分)
8 旅費		
費用弁償	39千円	景観審議会委員(10人分)・景観アドバイザー(3人分)の交通費
10 需用費		
消耗品費	50千円	事業用消耗品
印刷製本費	31千円	屋外広告物に係る印刷代
計	501千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和3年度計画値
景観アドバイザー相談件数	10件
景観が良好と感じる市民の割合	60%